Feb.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

1. 適用範囲

本書は、DF20 シリーズの挿入・抜去を行う際の手順を示すものです。

2. コネクタ品名

品　　名	名　　称
DF20%-*DS-1C(##)	圧着ソケット
DF20%-*DP-1V(##)	ヘッダー
DF20%-*DP-1H(##)	ヘッダー
DF20%-****SCFA	圧着端子

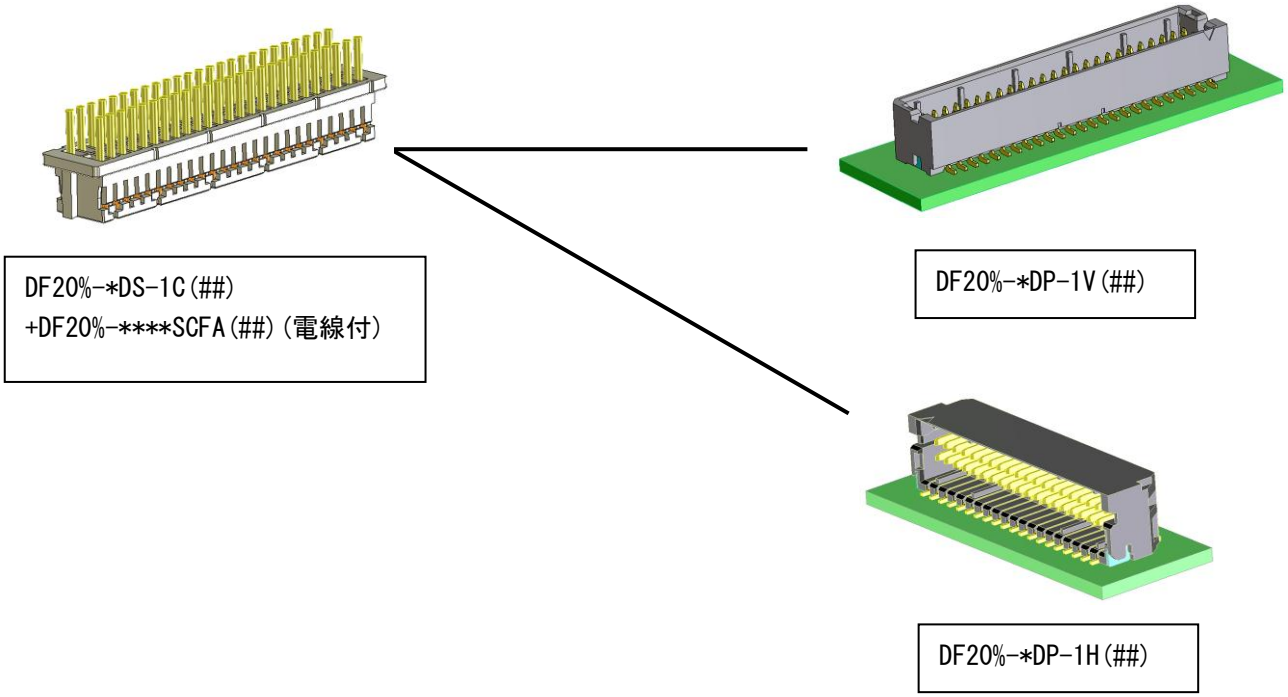


図 1. DF20 シリーズ

	COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
⚠1					

名　称　TITLE	HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		
DF20 ｼﾘｰｽﾞ 挿抜手順書	APPROVED	SJ. OKAMURA	20210427
	CHECKED	SZ. ONO	20210427
	DESIGNED	SN. MIWA	20210427
	WRITTEN	SN. MIWA	20210427
技 術 指 定 書　TECHICAL SPECIFICATION	ATAD-H0997-00 ⚠1		1 / 5

FORM HC0011-9-1

3. 作業手順

3-1. 挿入

3-1-a. 挿入向き確認

：図 2 のように端子 No. 1 マークが同じ面になるように向きを合わせてください。

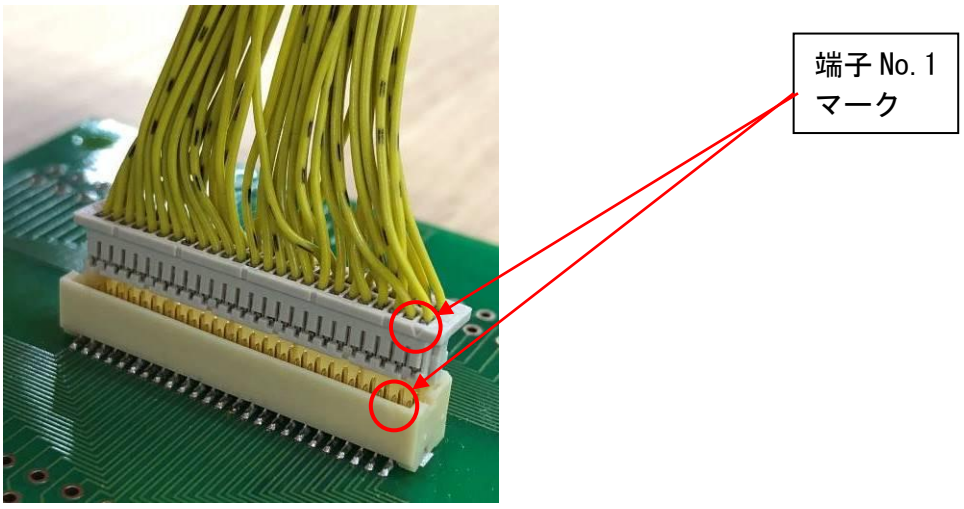


図 2.　挿入向き確認

3-1-b. 位置合わせ

：圧着ソケットの端面とヘッダーの嵌合口を目安に力を入れずに仮挿入して位置合わせを行います。
力を入れずに仮挿入すると約 1. 5mm 程度挿入されたところで止まります。(図 3 参照)

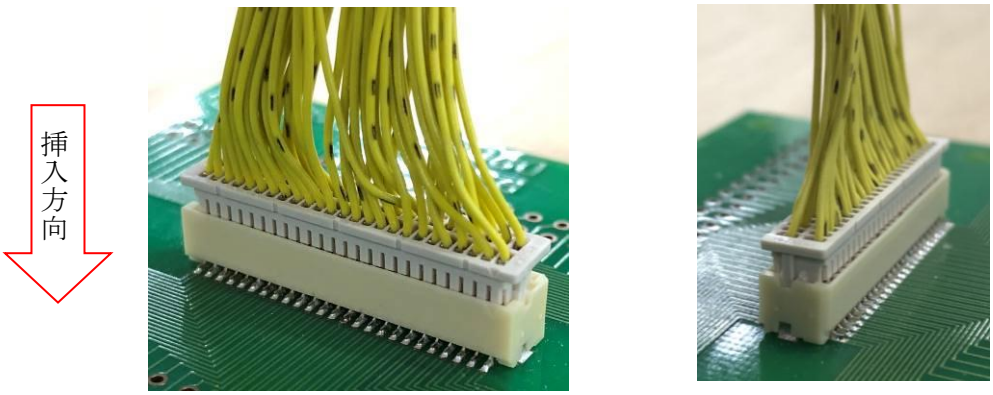


図 3. 位置合わせ

3-1-c. 挿入

：位置合わせ後、圧着ソケットの中央部を指で真直ぐ押して奥に突き当たるまで挿入してください。

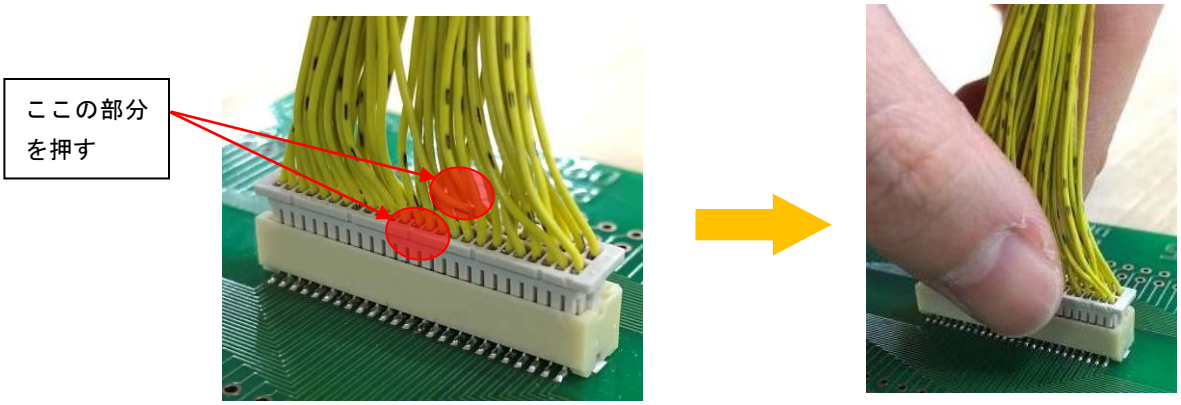


図 4. 挿入方法

Feb.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

注１）：品質に悪影響を与える恐れがありますので、図 5 の様に、斜め挿入する
ことはしないで下さい。

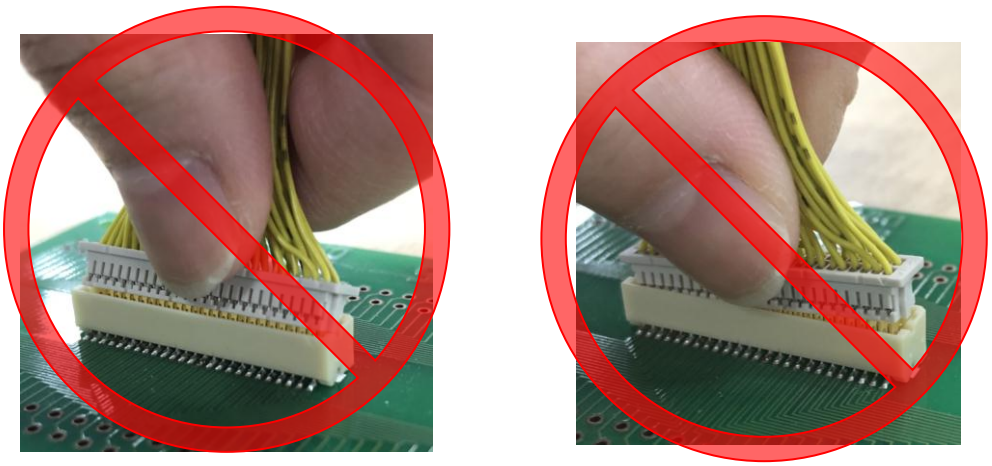


図 5. 禁止挿入方法

注２）：トラブルシューティング

No.	挿入不具合要因	原因	処置
1	ヘッダー端子変形	保管・取り扱い方法	保管・取り扱いの見直し
2	圧着端子 GAP 変形	圧着不良 保管・取り扱い方法	圧着工具の設定調整 保管・取り扱いの見直し
3	ヘッダーの変形	嵌合面にブリスタ 保管・取り扱い方法	リフロー条件と保存環境の見直し 保管・取り扱いの見直し
4	上記 1～3 いずれも当てはまらない	嵌合向きが逆 挿入方向が斜め	本仕様書に沿って挿入

3-1-c. 嵌合確認
：ソケットとヘッダーが確実に嵌合されていることを確認下さい。
（ソケットがヘッダーに対して平行となっていることを確認して下さい。）

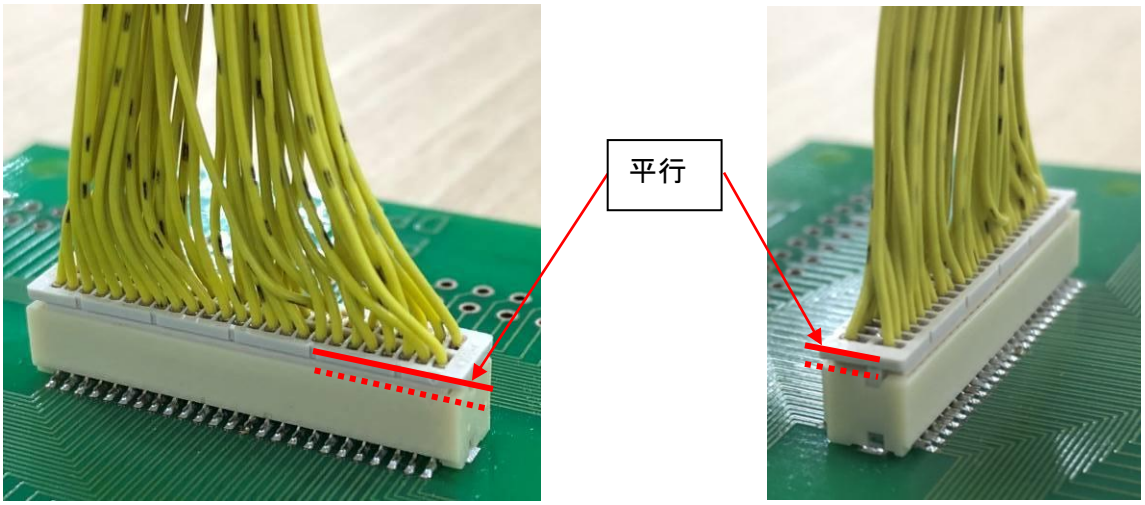


図 6 嵌合確認

Feb.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

3-2. 嵌合抜去

3-2-a. 抜去

：全てのケーブルを均等に保持し、抜去方向に引き抜いてください。

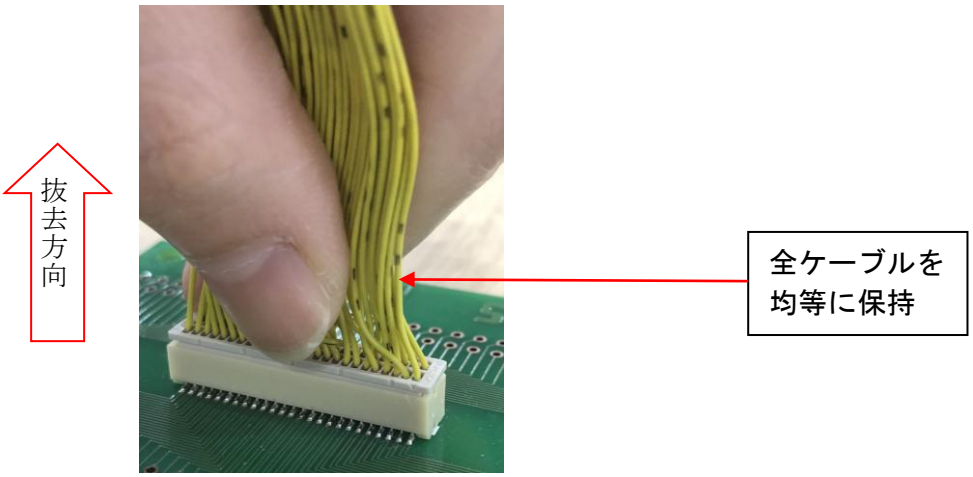


図 7 抜去方法

注３）：品質に悪影響を与える恐れがありますので、
禁止マーク図の様に、斜め抜去することはしないで下さい。

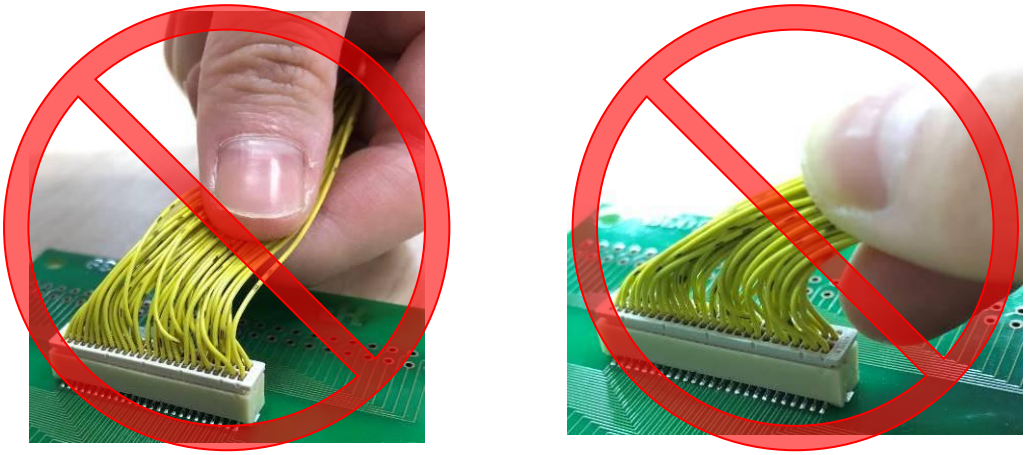


図 8. 禁止抜去方法

注４）：トラブルシューティング（抜去不具合）

No.	抜去不具合要因	原因	処置
1	ヘッダーの変形	嵌合面にブリスタ	リフロー条件と保存環境の見直し
2	上記１が当てはまらない	抜去方向が斜め ケーブルを一部しか保持していない （全ケーブルを均等に保持していない）	本仕様書に沿って抜去

Feb.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

4. 嵌合後の引き回しについて

コネクタ根元付近におけるケーブルの極端な屈曲、捻じれ、突っ張りが発生した状態では、端子圧着部やコネクタ本体に大きな負荷が加わり接点不良や破損等の不具合の原因となる恐れがあります。

機器内のケーブル引き回しの際には、ケーブルに十分なたわみを持たせる等の処置を検討頂き、直接コネクタに負荷が加わらないようにご考慮下さい。

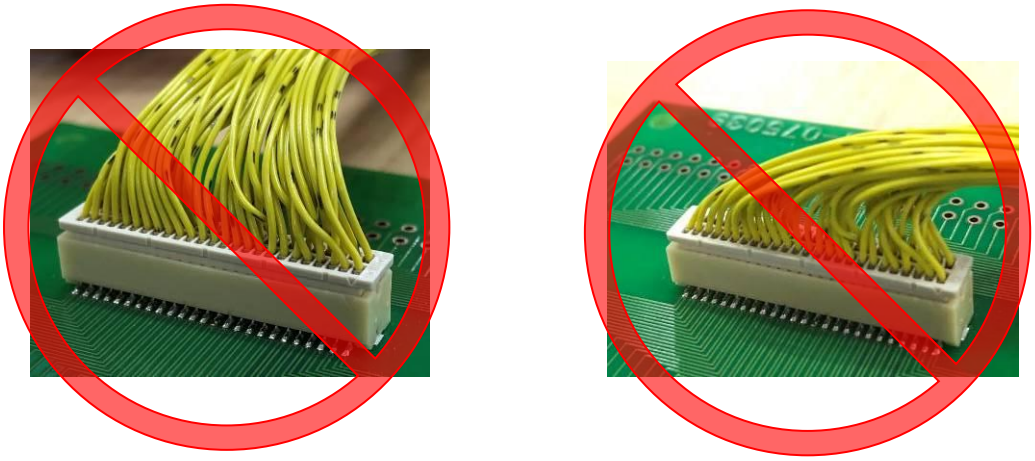


図 9. 禁止使用方法

5. 注意事項

・電流を流したまま挿抜は行わないでください。

Feb.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.